

令和7年度

～認知症にやさしいまちづくり講演会～

# ケアする心 まちの文化に

新しい認知症観とは？ だれもが住みやすいまちをつくるためにできることは？  
認知症になっても安心して暮らしていけるまちづくりを自分事として考えてみませんか？

## 12月8日(月)

13:30～15:30

尾道市総合福祉センター 4階 大会議室

(〒722-0017 尾道市門田町 22-5)

【講師】 鞆の浦・さくらホーム

はだふみえ

羽田 富美江さん

認知症介護指導者、介護支援専門員、理学療法士。

2004年に鞆の浦・さくらホームを開設。

現在は、地域密着型デイサービス、小規模多機能サービス、  
居宅介護支援事業、放課後等デイサービスのほか、お宿と

集いの場<sup>ひうちや</sup>、クランク(カフェ・B型就労支援事業所)を運営。

20年にわたり、地域に根ざした介護・福祉事業の実践を続けている。

著者「超高齢社会の介護はおもしろい!」(ブリコラージュ、2019年)

どなたでも  
ご参加いただけます!



認知症サポーターキャラバン マスコットキャラクター「ロバ隊長」

【問合せ先】 尾道市高齢者福祉課 ☎ 0848-38-9137

【主催】 尾道市(地域包括支援センター認知症施策推進部会) / 尾道市社会福祉協議会

【協力】 尾道市認知症の人と家族の会 / 尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会